

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち



広報

ふるさと

香美

10

月号

平成 25 年 (2013)

No. 103

今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき
平成 24 年度決算
- 6 まちからのお知らせ
わくわく交流会の取り組み
肺炎球菌予防接種費用を一部助成
役場各課などからのお知らせ ほか
- 14 まちのできごと
- 16 ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

【写真】

— 村岡中 1 年生が棚田で稲刈り —

(本号 14 ページに関連記事を掲載)

平成24年度

決算報告

●問い合わせ先 役場財政課

皆さんに納めていただいた税金や国・県からの支出金などは、まちづくりやよりよい生活を送るためにさまざまな形で使われています。

これらの概要を知っていただくために、本号では平成24年度の決算状況をお知らせします。

【表1】一般会計・特別会計決算状況

(単位：千円)

	歳入	歳出	差引額
一般会計	13,803,542	13,523,572	279,970
特別会計	7,397,857	7,481,650	△ 83,793
合計	21,201,399	21,005,222	196,177



平成24年度一般会計および特別会計歳入歳出決算(公立香住病院と上水道の企業会計を除く)の認定について、9月定例議会に提案し承認されました。

一般会計と10特別会計を合わせると、歳入総額は212億140万円、歳出総額は210億522万円となり、1億9618万円の黒字となりました。(表1)

一般会計

歳入総額138億354万円(前年度比3億117万円増)、歳出総額139万円減、歳出総額135億2357万円(前年度比3億3573万円減)で、2億7997万円の黒字となりました。

これから、平成25年度に繰り越す3683万円を差し引いた実質の黒字額は、2億4314万円となります。

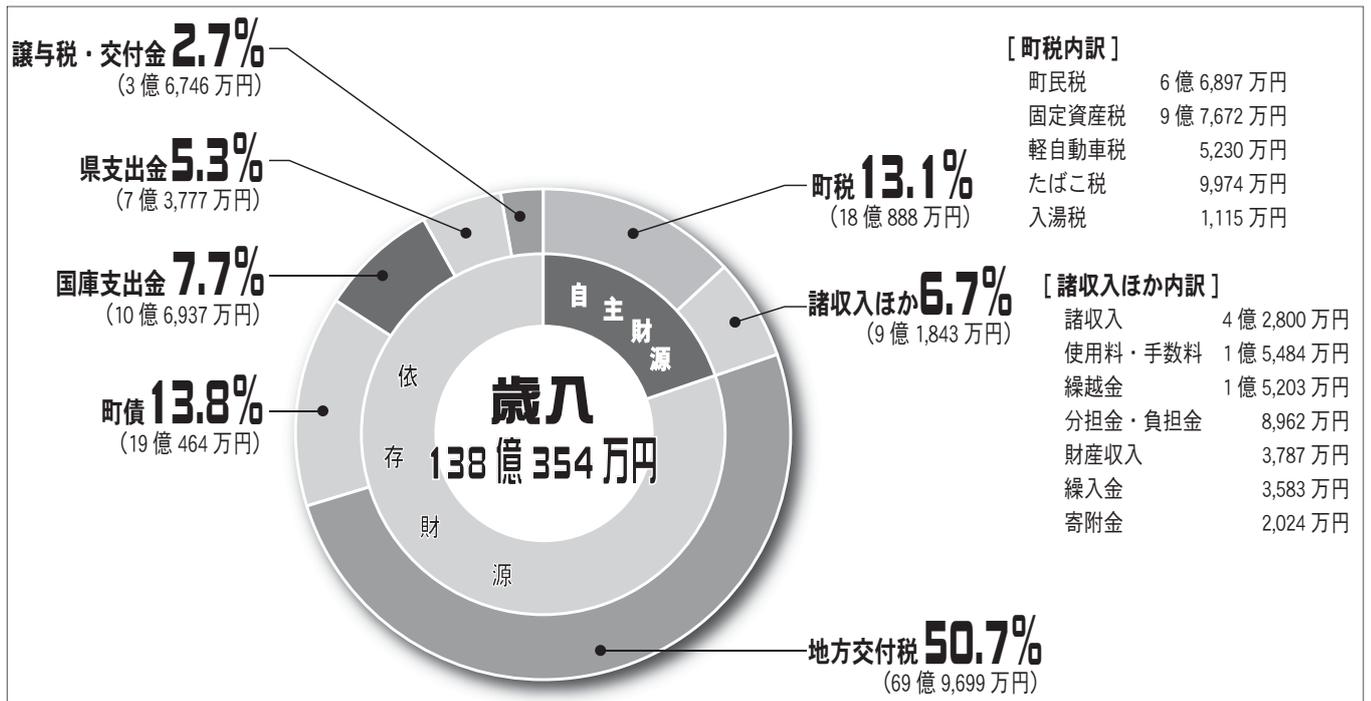
■歳入(図1)

歳入総額のうち、町税などの自主財源である収入は27億2731万円で、全体の19・8%。残りの110億7623万円、80・2%は依存財源で、国・県からの交付金、補助金や借入金などです。

自主財源のうち、歳入全体の13・1%を占めるのが町民の皆さんに納めていただいた町税で、18億888万円です。

一方、依存財源で最も多いのは、全体の50・7%を占める地方交付税で、69億9699万円です。

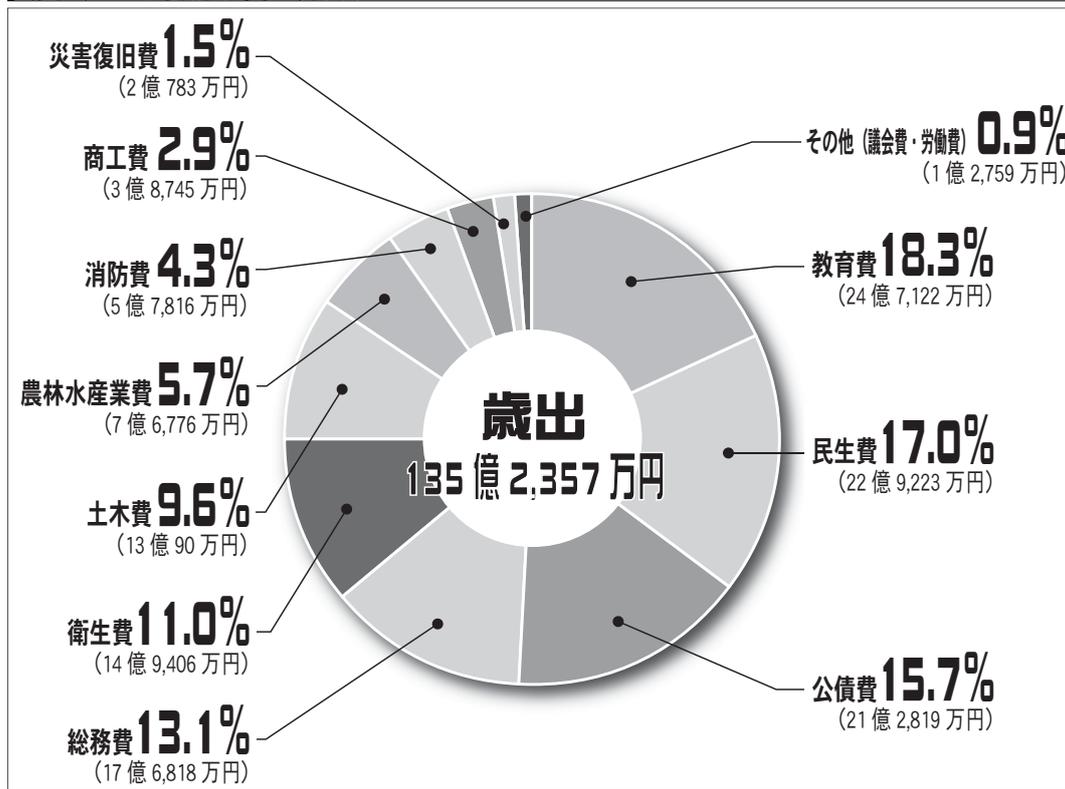
【図1】一般会計歳入決算内訳



※用語の解説

- ・地方交付税…町の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- ・町債…特定の事業を行うために国などから借り入れたお金です。
- ・国庫支出金…特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- ・県支出金…特定の事業を行うために県から交付された負担金、補助金などのお金です。

【図2】一般会計歳出決算内訳



■歳出(図2)
歳出総額は、過去に借り入れた借金の返済金である公債費の減(平成23年度に実施した繰上償還の皆減を含む)などにより、前年度と比べ3億3573万円、率にして2・4%の減となりました。

歳出を目的別にみると、最も多いのが香住小学校整備事業などを実施した教育費の24億7122万円で、歳出全体の18・3%を占めています。2番目に多いのが、民生費の22億9223万円、次いで公債費、総務費、衛生費と続きます。

町民1人当たりに使われたお金
672,413円 (前年度 680,244円)

町民1人当たりの税負担額
89,386円 (前年度 90,968円)

教育費	民生費	公債費	総務費
122,873円 幼稚園、小中学校、社会教育など、教育全般に使ったお金です。 	113,973円 社会福祉や医療費助成など安定した社会生活を保障するために使ったお金です。 	105,817円 国などから借り入れたお金(町債)の返済などに使ったお金です。 	87,917円 新しいまちづくりや戸籍、徴税、選挙、監査事務など町の総括的な事務に使ったお金です。
衛生費	土木費	農林水産業費	消防費
74,287円 各種検診、し尿処理、ごみ処理など健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。 	64,683円 道路、河川、町営住宅などの整備や除排雪経費を含む維持管理に使ったお金です。 	38,174円 農業、林業、畜産業、水産業の振興に使ったお金です。 	28,747円 消防や救急活動に使ったお金です。
商工費	災害復旧費	その他(議会費・労働費)	※町民1人当たりの計算は、平成25年3月末日現在の人口20,112人を基にしています。
19,264円 観光の振興や商工業の振興などに使ったお金です。 	10,334円 災害によって道路、農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。 	6,344円 町議会の運営や労働対策などに使ったお金です。 	

町民税 33,262円
固定資産税 48,564円
軽自動車税 2,601円
たばこ税 4,959円
※町民1人当たりの計算は、平成25年3月末日現在の人口20,112人を基にしています。 ※入湯税を除く

一般会計決算額を町民1人当たりには換算すると...

【表2】特別会計決算内訳

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	2,751,392	2,857,224	△ 105,832
事業勘定	2,426,803	2,416,610	10,193
佐津診療施設勘定	31,030	45,965	△ 14,935
兎塚・川会・原診療施設勘定	40,819	142,227	△ 101,408
小代診療施設勘定	157,115	167,340	△ 10,225
兎塚・川会歯科診療施設勘定	95,625	85,082	10,543
後期高齢者医療保険事業	271,154	266,532	4,622
介護保険事業	2,092,480	2,087,023	5,457
簡易水道事業	458,018	451,827	6,191
下水道事業	1,751,185	1,746,993	4,192
財産区	2,546	969	1,577
町立地方卸売市場事業	1,803	1,803	0
国民宿舍事業	32,952	32,952	0
矢田川憩いの村事業	31,783	31,783	0
宅地造成事業	4,544	4,544	0
合計	7,397,857	7,481,650	△ 83,793

特別会計（表2）

■国民健康保険事業

被保険者数は年度平均で5952人（前年度比4・7%減）でした。

また、一人当たりの医療給付費は26万8021円（前年度比6・1%増）となりました。

■後期高齢者医療保険事業

年度末の被保険者数は4059人（前年度比1・5%増）でした。

また、一人当たりの医療給付費は68万8099円（前年度比1・2%増）となりました。

■介護保険事業

年度末の第1号被保険者数（65歳以上）は6715人、認定者数は1173人、認定率は17・5%でした。

また、介護給付費は19億1502万円（前年度比6・8%増）となりました。

■簡易水道事業

上水道を除く簡易水道施設は25カ所あり、これら施設の維持管理や安心・安全な飲料水の安定供給に努めました。

また、村岡区の村岡中区簡易水道整備として、導水管の布設や村岡浄水場の整備などを行いました。

■下水道事業

町内に21カ所ある集合処理区の維持管理を行い、下水を衛生的に処理することで周辺環境の保全に努めました。

また、香住浄化センターで簡易な水質検査を行うための水質検査機器を購入しました。

■財産区

長井財産区の管理運営を行いました。

■町立地方卸売市場事業

町立地方卸売市場は、漁獲量の減少などでせり場の使用はありませんでした。

これにより、施設使用料は28万円（前年度同額）となりました。

■国民宿舍事業

「ファミリーイン今子浦」では、安価で気軽に利用できる宿舍を経営方針に掲げて利用者の増加に努めたものの、宿泊者数は7299人（前年度比1・7%減）でした。

また、結婚式での利用は2組（前年度比2組減）でした。

■矢田川憩いの村事業

「かすみ・矢田川温泉」の利用者数は、7万7633人（前年度比1・4%増）となりました。

■宅地造成事業

村岡区光陽で平成12年12月から20区画の分譲を開始し、平成24年度末現在、1区画が未売却です。

平成24年度企業会計決算報告

※9月定例議会で認定

◇上水道事業

水道使用量は12年連続で前年度の実績を下回りましたが、経費の節減を図りながら水道事業の経営に努めました。

また、平成22年度から整備を行っていた取水施設、浄水施設が完成・供用開始したことで、より安心・安全な飲用水の安定供給が可能となりました。

貸借対照表（単位：千円）

資産の部	3,333,333
固定資産	3,049,717
流動資産	283,616
負債・資本の部	3,333,333
固定負債	981
流動負債	21,910
資本金	1,942,251
剰余金	1,368,191
収益的収入および支出など（単位：千円）	
収益的収支差引（税抜き）	△ 25,675
収入	196,467
支出	222,142
資本的収支差引（税込み）	△ 71,835
収入	403,749
支出	475,584

各種指標（健全化判断比率・資金不足比率）で見る 平成24年度決算

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成24年度決算における健全化判断比率、資金不足比率を算定し、監査委員の意見を付して議会に報告しました。

平成24年度決算における実質公債費比率は19・1％となり、これまで取り組んできた

【表3】平成24年度決算における健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成24年度決算	—	—	19.1%	179.5%
早期健全化基準	13.57%	18.57%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.0%	30.0%	35.0%	定められていない

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「—」を記載しています。

行財政改革や平成20～23年度に行った起債の繰上償還などにより、前年度と比べて1・6ポイント改善しました。

健全化判断比率（表3）

■実質赤字比率

一般会計など（本町では一般会計と矢田川憩いの村事業特別会計の2会計が該当）の赤字の状態をみるもので、平成24年度決算では、2億4314万円の黒字となりました。

■連結実質赤字比率

全会計の赤字と黒字の合計の状態をみるもので、平成24年度決算では、5億4552万円の黒字となりました。

■実質公債費比率

一般会計の借入金返済額と、特別会計の借入金の返済額のうち一般会計が負担した額との合計額が、町の標準的な収入額（税金、普通交付税

など）に対して3カ年平均でどれくらいあったかをみるもので、自由に使える財源の割合を返済金に充てているかを意味します。

平成24年度決算では19・1％で、平成23年度決算の20・7％に比べて1・6ポイント改善しましたが、依然高い水準にあります。

実質公債費比率が高い原因は、学校施設、道路、上下水道の整備を集中的に実施したこと、また、公立香住病院と公立村岡病院の整備のために多額の借入れをしたことによるものです。

今後も事業の必要性を十分考慮しながら、緊急性の高い事業を計画的に実施し、新たな借入金を最小限にとどめることで、比率は年々減少する見込みです。

■将来負担比率

一般会計の借入金の残高と、特別会計すべての借入金の残高のうち一般会計が負担するべき残高相当額の合計額が、標準的な収入額（税金、普通交付税など）に対して何倍かをみるものです。

平成24年度決算では179

◇公立香住病院事業

常勤医師は4人で、運営は依然厳しい状況ですが、職員給与費の削減や低利債への借り換えによる支払利息の縮減などの経費削減効果に加え、介護老人保健施設

設などの経営安定化などで、昨年同様、経常収支がプラスとなりました。今後も経営改善に取り組みながら、地域医療の維持、確保に努めます。

貸借対照表（単位：千円）	
資産の部	1,828,404
固定資産	1,470,762
流動資産	335,419
繰延勘定	22,223
負債・資本の部	1,828,404
固定負債	246,696
流動負債	62,972
資本金	4,124,492
剰余金	△2,605,756
収益的収入および支出など（単位：千円）	
収益的収支差引（税抜き）	49,868
収入	1,260,266
支出	1,210,398
資本的収支差引（税込み）	△103,579
収入	131,139
支出	234,718

・5％で、標準的な収入額の約2倍となりました。

平成23年度決算の182・0％に比べて2・5ポイント改善していますが、依然高い水準にあるため、実質公債費比率と同様に引き下げに努めていきます。

資金不足比率

水道、下水道、病院などの会計ごとに資金不足の状態を

みるもので、各会計の使用料などの料金収入額に対する資金不足の割合を示しています。平成23年度決算で国民宿舎事業が4・0％となっていました。平成24年度に解消し、これにより、すべての会計（簡易水道事業、下水道事業、町立地方卸売市場事業、国民宿舎事業、宅地造成事業、公立香住病院事業、上下水道事業）で資金不足は発生していません。



わ



く

わ

く

交流会

●問い合わせ先
町教育委員会こども教育課



▲恐竜の背中に乗ったよ！（5歳児交流で木の根にまたがる子どもたち）

本誌7月号でお知らせした「就学前わくわく交流会」（香美町学校間スパー連携チャレンジプラン 園・所間交流）の取り組みの一部についてご紹介します。

この交流会は、町内にある公立の園・所を複数のグループに分け、月に数回程度グループ同士で交流（仲良し遊び、体操など）したり、年に1回、年齢別の交流を行ったりします。

幼児期は「心」を成長させ、生涯にわたる人格形成の基礎を培う大切な時期です。そして、その重要な役割を果たすのが「人と人との交流」であり「集団で遊び、学ぶ」体験です。幼児数が減少傾向にある現在、この交流会を通して子どもたちがより多くの友だちと触れ合える機会が得られればと、保育人が教育に携わる者が一丸となって交流会の充実を図っています。

今回は、7～8月に行った年齢別の交流会の様子を通して、子どもたちの成長をご紹介します。

◆ 仲良し遊び（4歳児交流）

◆ ねらい

多くの友だちと一緒に行動することの楽しさを味わい、コミュニケーション能力の向上を図る。



▲力を合わせて、積み木を重ねる子どもたち

◆ 様子

町内にある公立の園・所に通っている4歳児45人が8月20日、香住文化会館に集合。5～6人の8班に分け、保育士が考案した歌、ダンス、ゲームなどを楽しみました。

内容に工夫を凝らしたゲームは、班の全員が力を合わせないとできないものばかり。どうしたら他の班に勝てるか、子どもたちなりに懸命に考えました。それが「ここ持っというね」とか「これどうしたらいいと思う」といった言葉、そして自らが率先して集団に関わっていく姿に現れました。

時間の経過とともに、仲間意識が芽生えた子どもたち。その連帯感は徐々に強くなり、「ゲームに勝つ」という目標に向かって班ごとに真剣に取り組

6人で挑戦した「なべなべそこぬけ」。
手をつないだままグルッと半回転して、
背中合わせになれば成功。
上手にできた班は大喜び！



んでいました。
その後の話し合いでは、みんなの前
で自ら手を挙げ、発表しようとする子
どもが多く見られました。こうして「自
己表現を進んで行おうとする姿勢」は、
子どもたちの大きな成長につながるこ
とが期待されます。

自然体験（5歳児交流）

◇ねらい

豊かな自然に触れながら、その不思議さや心地よさを友だちと共感し、そこで一緒に活動する楽しさを味わう。

◇様子

7月25日、美方高原自然の家「とちのき村」に集まった町内の5歳児、約130人を5班に分けて班別に行動しました。とちのき村の職員の案内で森の中に分け入った子どもたちは、友だちと一緒に昆虫を見つけたり、森の中を探検したりと、自然を満喫している様子でした。

最初、会話もどことなくよそよそしい感じでしたが、すぐに打ち解けあった子どもたち。これまでに何度か行った各園同士の交流の成果もあり、すぐに楽しそうな会話が聞こえてきました。そして、森の中には子どもたちの興味を引くものばかり。とびきりの「遊び道具」を見つけては、子どもたちが園・所の垣根を越えて、どんどん交流を深めていきました。

いずれ、香美町学
校間スーパー連携
チャレンジプランの
「小規模小学校間連
携」で顔を合わせた



り、中学校で机を並べることになる友だちもいます。こうした機会を、仲間意識を共有するとともに切磋琢磨できる環境と捉えることが重要です。



ウリおみ
ショウタ
ンシウオ
でサウオ
川邊で見つけた大きな葉（下）と自然が子どもを育みます。



指導力の向上も図る

今年度から取り組んでいるわくわく交流会は①多くの友だちと関わりながら、コミュニケーション能力の育成を図る②山・海の感動体験を通して生きる力を養う③の2つが大きなねらいで

すが、この交流会を通じて、より多くの友だちと触れ合い、感じ合い、伝え合い、響き合い、切磋琢磨する経験ができるよう、園・所で保育に関わっている保育士や教諭が「教育の※PDCAサイクル」を大切にしています。

- ①子どもたちの実態をしっかりと把握した上で、どのような交流会を企画していくか、計画（PLAN）を立てます。
- ②実践（DO）する中で、子どもたちの姿をしっかりと観察、記録します。交流会では子どもの数も多くなりませんが、指導者の数も多くなるため、より多くの視点で子どもたちを観察することができま。
- ③交流会の評価（CHECK）を行い、指導者が十分意見交換を行い、協議します。
- ④③の評価や反省点をもとに、内容を改善（ACTION）し、次の交流会や日々の保育に生かすことができると、次の計画を立てます。

こうした考え方を徹底することで、子どもたちの成長だけではなく、指導者の資質向上も図ることができま。

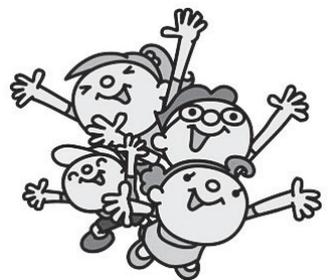
※PDCAサイクル

事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法。
この考え方をわくわく交流会に取り入れ、子どもたちにとってよりよい教育を提供できるよう、継続的な枠組みの確立を図っています。

けんこうひろば

肺炎球菌予防接種費用を一部助成!

～高齢で身体に障害のある人を守るために～



日本人の肺炎による死亡率は、がん、心疾患に次いで第3位と高く、そのほとんどがウィルスや細菌などの感染によるものです。
なかでも高齢者の肺炎は「肺炎球菌」と呼ばれる細菌によるものが一番多いといわれています。

● 問い合わせ先 役場健康課

受けてください。

● 助成対象者

肺炎球菌は、肺炎、気管支炎などの呼吸器感染症のほか、副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎、菌血症などを引き起こします。

なかでも肺炎球菌が原因の肺炎は、成人肺炎の25～40%を占め、特に高齢者の重篤化が問題になっています。

細菌による感染症は抗生物質により治療しますが、近年は抗生物質が効かない薬剤耐性菌が増えていて、治療が困難になっているという問題がありますので、ワクチンを接種して感染を予防することが効果的です。

町では、高齢者の肺炎球菌による肺炎などの発症や重症化を防止するため、高齢で身体に障害のある人の肺炎球菌ワクチンの予防接種に対して、4月1日から費用の一部助成を行っています。助成対象となる人は、ぜひ予防接種を受けましょう。

● 助成の方法

4月1日以降、肺炎球菌ワクチンの予防接種を受ける(受けた)日において、町内に住所のある後期高齢者医療の被保険者で、かつ、次のいずれかに該当する人

- ・ 心臓、呼吸器、じん臓、直腸、ぼうこう、小腸、肝臓などの機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害による身体障害者手帳を持っている人で、障害の程度が1～4級に該当する人
- ・ 前述と同程度以上の障害がある人

● 助成額

4000円(1人一回限り)

● 接種医療機関

指定の医療機関はありませんので、最寄りの医療機関に接種ができるかどうかをお問い合わせいただき、接種を

● 助成の申請方法

接種を受けた後、役場健康課または各地域局で申請してください。

助成対象者であることが確認できれば、おおむね1カ月程度で指定口座へ助成金を振り込みます。

【必要書類など】

- ・ 後期高齢者医療被保険者証
- ・ 身体障害者手帳(手帳の交付を受けていない場合は、病名が分かるもの)
- ・ 領収書
- ・ 予防接種を受けたことが分かる書類(接種日、接種者氏名、ワクチン名) ※領収書に記載されていれば不要
- ・ 振込先が分かるもの(通帳など)と印鑑

● その他

- ・ 肺炎球菌ワクチンの効果は、健康な人で少なくとも5年間持続するとされていますので、毎年接種する必要はありません。
- ・ 2カ月齢から5歳未満の乳幼児を対象とした小児用肺炎球菌ワクチン予防接種は、これまでどおり無料で接種を受けることができます。





大阪・神戸へ、東京へ、そして全国各地へ

コウノトリ但馬空港をご利用ください！

● 問い合わせ先 助成など：役場企画課・各地域局

予約・運行状況など：JAL予約センター

Tel 0570・025・071

町では、コウノトリ但馬空港の利用者に運賃助成を行っています。

空港利用後に助成手続きをすることもできますが、空港利用前に事前に助成額を差し引いた金額で航空券を購入できる『事前助成』制度が大変便利で好評をいただいています。

空港を利用される皆様のご負担も少なく済みますので、この制度をご利用いただいで空の旅をお楽しみください。

また、伊丹空港で乗り継ぐと、2〜3時間で東京（羽田空港）へ行くことができます。全国各地に出向かれる際やふるさと但馬に帰省される際はぜひご利用ください。

● 助成対象者

- ・ 町内に住所のある人
- ・ 町内に所在する事務所、事業所などに勤務している人
- ・ 町出身者およびその家族（帰省での利用も可）

● 助成手続き

【事前助成】事前助成取扱店（左表）で手続きを行うと、事前に助成額を差し引いた金額で航空券を購入できます。

【事後助成】

但馬空港ご利用後に、搭乗券の半券、印鑑、振込先の分かるものをご持参いただき、役場または各地域局で早めに手続きを行ってください。

● 但馬内の事前助成取扱店

<豊岡市>

- ・ J A たじま旅行センター
Tel 0796・24・8200
- ・ さとうトラベルサービス
Tel 0796・22・0007
- ・ ㈱ ツーリストサンフラワー
Tel 0796・22・4281
- ・ (有) i.スマイル
Tel 0796・26・6140

- ・ 旅サロンとよおか
Tel 0796・23・0001
- ・ いずしトラベルサービス
Tel 0796・52・4960

<養父市>

- ・ ㈱ ドリーム観光サービス
Tel 079・662・6281
- ・ ㈱ スカイウェイやぶ営業所
Tel 079・664・2552

<朝来市>

- ・ マックトラベルサービス
Tel 079・670・2727

● 但馬空港⇄伊丹空港の運賃・利用助成額

（片道）〔主なもの〕

区分	種別	運賃	助成後運賃（一般）	助成後運賃（団体・ペア往復割引）
大人普通	OW	12,400円	5,900円	4,900円
小児普通	CH	6,200円	3,200円	2,200円
先得割引	S28A	6,900～7,400円	4,400～4,900円	1,900～2,400円
特別割引	F01A	8,900円	5,900円	3,900円
	F01B	8,400円	5,400円	3,400円
	F01C	7,900円	4,900円	2,900円

※団体・ペア往復割引助成後運賃の適用は、上記事前助成取扱店での予約が必要です。

「団体割引」…同時に5人以上で利用
「ペア往復割引」…同時に2人以上で往復で利用

※助成対象者のうち、町出身者およびその家族には、団体・ペア往復割引助成が適用されません。



コウノトリ但馬空港～伊丹空港

来年1～2月の平日に増便！

コウノトリ但馬空港と伊丹空港を結ぶ路線は、来年1月始めから2月末ごろまで、毎日1日2往復になります。

この期間中、これまでは土日、祝日のみ朝夕の2往復運航で、平日は夕方1往復だけでした。これは降雪や霧など気象条件の悪化が懸念されるため、これが就航率の低下や利用者の空港離れにつながっていました。

そこで今回、利用者の利便性を向上させることで空港の利用促進を図ろうと、平日に1往復の増便を行い、毎日2往復になります。

なお、運航ダイヤや料金などは役場企画課またはJAL予約センターにお問い合わせください。





介護サービス従事者の育成と確保を目指して

介護関連研修の受講料を助成します！

●問い合わせ（申請）先 役場福祉課

町内にある介護事業所に従事する人材を育成・確保し、介護サービスを必要とする皆さんがより充実した介護を受けられるよう、町では介護関連研修の受講費用の一部を助成します。

●対象者

- 次のすべてに該当する人
- 対象となる研修の受講が修了した、町内に住所のある人（今年4月以降に受講が修了した場合に限る）
- 町内の介護事業所に就職したか、就職予定の人
- 類似するほかの助成を受けていない人

●助成額

受講料などの2分の1以内
※上限5万円、テキスト代などを含む

●対象となる研修

- 介護職員初任者研修
- 介護福祉士や介護支援専門員の資格取得のための研修（更新研修を含む）



申込期限まで
あとわずか！

コリドー21 恋結びパーティー

皆さん、参加してみませんか？

コリドー21（香美町、新温泉町、鳥取県鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町で構成）では、なかなか出合いの場がない人に、おいしいデザートを囲んで楽しく会話してもらおうと、11月17日（日）の午後「恋結びパーティー」を鳥取市内で開催します。

♪申込期限

10月31日（木）
（必着、応募者多数の場合は抽選）

♪問い合わせ（申し込み）先

- 鳥取市役所企画調整課
- TEL 0857・20・3153
- FAX 0857・21・1594
- E-Mail kikaku@city.tottori.lg.jp
- 役場企画課



いきいき 通信



●問い合わせ先
いきいき相談センター（役場福祉課内）
TEL 0796・36・4004（直通）

高齢者の健康・生活に関する意向調査

■高齢者の生活環境、動態、健康状態などを約100項目にわたって調査する「高齢者の健康・生活に関する意向調査」。5月末に調査票を送付し、これまでに多くの回答をいただきました。

■この調査は、より多くの皆さんに自分自身の健康を見つめ直すきっかけとして、また、今後の福祉施策をより充実したものにすべく貴重な資料を得るために、町と京都大学大学院医学研究科が協力して行ったものです。

■調査対象は町内の65歳以上の高齢者6684人（今年3月末時点）の8割強にあたる5450人。これまで約4000人から回答を

いただきました。

■町では、より精度の高い調査結果が得られるよう、現在、未提出者への訪問調査を行っています。日常生活や介護などについて相談があった場合に迅速に対応できるよう、また、地域での見守り事業、災害時の避難支援事業、介護予防事業などにつなげるために、町職員が訪問した際には、ぜひ調査にご協力をお願いします。

■訪問時に不在の場合、ご自宅に「不在票」を置いてあります。不在票を見かけた際には、当センターにご連絡ください。

■今回の調査結果（概要）は後日、広報などで紹介します。





おしえて!

防災豆知識

●問い合わせ先
役場総務課防災安全室

積乱雲による 集中豪雨のメカニズム!

近年、全国各地で大雨による大きな被害が発生しています。この大雨をもたらす原因の一つが「積乱雲」です。そこで今回は、積乱雲の発生メカニズムについて見ていきましょう。

個々の積乱雲は高さ10数km、水平方向には数kmから10数kmの広がりを持っていますが、寿命は数10分程度です。積乱雲が発達する条件は「大気下層へ暖かく湿った空気が流入すること」と「大気上層へ冷たい空気が流入すること」です。こうした条件の下では、暖かく湿った



空気は相対的に軽いので上昇し、それが雲を作り積乱雲となり、雨をもたらします。

積乱雲が、ある地点を単独で通過をもたらします。一方、積乱雲が同じ場所で次々と発生・発達を繰り返して、激しい雨が数時間にわたって降り続く場合は「集中豪雨」となります。

真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなるなどの積乱雲が近づく兆しがある場合、十分な注意が必要です。



消費生活相談

賢い消費者になりましょう!

～※SF商法は、今もすぐそこに～

相談は
こちらへ...

役場消費生活相談窓口(町民課内)
TEL 0796・36・1941 (直通)
たじま消費者ホットライン
TEL 0796・23・1999
※相談無料で秘密は厳守!!

【事例】

近所で「健康器具の販売をする」と業者がチラシを配っていた。激安の調理器具も販売するようで、それを目当てに友人と出向いた。

会場には多くの人がいって異様なムード。激安商品はすぐになくなり、気が付くと少数者に。高額な健康器具を紹介され「本日に限り10万円も安くする」との言葉に誘われ、つい購入してしまった。

自宅に帰ってよく考えると必要ないものだった。契約して一部入金したが、返品してお金を返してほしい。

※催眠商法とも呼ばれ、消費者の購買意欲をあおって高額な商品を売りつける商法

【ひとことアドバイス】

- ◇商品使用後でも、契約書を受け取ってから8日間のクーリングオフ期間内であれば、返品も返金も可能です。早めにご相談ください。
- ◇販売会社が正式な会社組織を構えずに販売していることもあり、領収書の連絡先が無記名だったり架空の所在地であったりと、返金交渉できないケースが増えています。
- ◇会場の雰囲気に関われないよう「自分にとって本当に必要な商品か」「金額は妥当か」などを冷静に判断しましょう。
- ◇会場に入ると帰りにくくなるので、怪しいと感じた場合は会場に行かないようにしましょう。また、無料の販売券や引換券を配っていても受け取らないようにしましょう。

文芸かみ

小代俳句教室

選者 尾崎龍

傾けて刈り機踏み入る葛の花

井上捷子

ひと夏もこれで終ひの畳拭く

中庭正江

間一髪抱える稲に動くもの

井上美千代

※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各団体の俳句・短歌を毎月掲載します。

里山の光影なす月待ちぬ

吉田まち子

まかり出て峠満月親子鹿

田中富美代

友来りわが声響く鹿の村

岡田正貴

祖父と牛の昭和匂ひし葛のみち

選者

おめでとうございます

町内から表彰受賞者がありました

(順不同・敬称略)

平成 25 年度全国老人クラブ連合会会長表彰
香美町老人クラブ連合会香住支部

山陰海岸国立公園関係功労者特別表彰
(自然保護思想の普及啓発に貢献)
香住観光協会

山陰海岸国立公園指定 50 周年記念事業関連表彰
山陰海岸ジオパークこども作品コンテスト
優秀賞

坪多祐貴 (香住小 5 年、香住区森)

努力賞

荒川英介 (同小 5 年、同区香住)

小林真莉子 (香住一中 3 年、同区駅前)

堀名宏紀 (同中 3 年、同区香住)

西村崇弘 (香住二中 3 年、同区相谷)

こどもパークレンジャー宣言 (作文)

優秀作品

坪多祐貴 (香住小 5 年、香住区森)



お気軽にお越しください!

年末調整説明会を開催!

●問い合わせ先

豊岡税務署法人課税第 1 部門 TEL 0796・22・2159

豊岡税務署が年末調整に関する説明会を次のとおり行います。

とき	ところ
11月19日(火) 10:00～13:30	じばさん但馬
11月20日(水) 13:30～	新温泉町浜坂多目的集会施設
11月21日(木) 13:30～	香住文化会館



ジョブトレーニング (就労体験)

受け入れ先を募集中!

●問い合わせ先

若者サポートステーション豊岡 TEL 0796・34・6333

若者サポートステーション豊岡では、若者への就労支援の一環として「ジョブトレーニング」(就労体験)を実施しています。

学校卒業後や中途退学後に離職した若者の職業的自立を支援するためには、地域ぐるみの取り組みが必要となります。

就労体験先(施設、企業など)の充実にご協力ください。



【作業例】

- ・清掃作業 (ごみ拾い、草取りなど)
- ・パソコンの入力作業
- ・農作業 (野菜の収穫、箱詰めなど)
- ・飲食店の裏方作業 (皿洗いなど)
- ・保育所 (園) や介護施設での手伝い

※就労体験のイメージは、中学校が取り組んでいる「トライやる・ウィーク」です。

※ジョブトレーニングは「ボランティア体験」です。参加者に対して、就労体験先が賃金や交通費を支給する必要はありません。また、就労中の事故などには、若者サポートステーション豊岡が加入するボランティア(傷害)保険で対応します。



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(8/21～9/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(8/21～9/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

台風18号が猛威を振るい、各地に大きな傷跡を残しました。犠牲になられた方やそのご遺族、被害に遭われた方に心からお見舞い申し上げます。▼台風一過、一気に秋が進みます。朝晩の澄んだ空気が夏疲れを癒してくれそうです。そうした中で行われた香住幼稚園の新園舎竣工式。抜けるような青空と心地よい風が園舎の完成を祝っていました。▼旧園舎は昭和41年3月に竣工。当時の園児数は約180人。子どもたちの数は減りましたが、半袖短パン姿でグラウンドを駆け回る元気な姿は、昔も今も、そして未来も変わることはないでしょうね。(みうら)

編集後記

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください
(平成 25 年 9 月 20 日現在、順不同)

●問い合わせ先 ハローワーク香住

TEL 0796・36・0137

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
繊維製品製造	㈱ライフアート	香住区森	45以下	1
			不問	1
橋梁工事	㈱亀田組	町内	64以下	2
現場作業	㈱伊藤組	香住区内	不問	2
溶接工	久保鉄工所	香住区香住	40以下	2
自動車整備工	㈱出石モータース	小代区	不問	3
事務兼施設管理	(一社)ハチ北高原自然協会	村岡区大笹	不問	1
歯科衛生士	やまだ歯科医院	香住区七日市	不問	1
介護員	村瀬医院	村岡区村岡	不問	1
管理栄養士			不問	1
電気工事	㈱サンカイ通信	村岡区大糠	30以下	2
薬剤師	日本調剤㈱大阪支店	香住区若松	59以下	1
医療事務			30以下	1
接客	㈱三十七	香住区香住	不問	2
販売			45以下	1
販売	㈱カネニ	香住区沖浦	40以下	1
保育士			不問	1
保育(看護師)	社会福祉法人 青葉福祉会	青葉保育園	不問	1
レジ	㈱エスアール	香住区香住	不問	1
配管工見習			35以下	2
管工事	㈱西本設備	香住区森	35以下	2
電気工事			59以下	1
電気工事			35以下	1
自動車整備	㈱秀和工建	香住区若松	不問	1
車載部品製造	SHT兵庫㈱	小代区野間谷	不問	1
冷蔵庫管理	香住水産加工業協同組合	香住区香住	45以下	1
嘱託介護員			不問	1
臨時介護員	社会福祉法人 みかたこぶしの里	村岡区川会	不問	1
看護員		小代区神水	不問	3
営業	㈱西山工務店	香住区森	40以下	1
ｽｰｰ場管理員	㈱マクア-リゾート おじろｽｰｰ場	小代区大谷	不問	37
ｶﾞﾘｯｼﾞｽﾀｯﾄﾞ	ﾊﾞﾊﾞﾀｯｸ㈱	村岡区村岡	不問	1
事務	ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ-ｼﾞｪｯﾌﾟ㈱	村岡区高井	不問	1
受付	㈱WOW GROUP	香住区内	不問	2
水産加工	マルヤ水産㈱	香住区香住	不問	3
出荷事務	入江精密工業㈱	村岡区高井	不問	1
機械加工			不問	1
機械加工	㈱入江産業	村岡区村岡	不問	1
製造加工	㈱にしとも食品	香住区境	不問	3

＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
ホｰﾙ・ｻｰﾋﾞｽ			不問	10
ﾚｼﾞﾝﾀﾙ			不問	5
事務			不問	2
調理主任	㈱ニチレク お宿 ひさや	村岡区大笹	不問	2
清掃			不問	5
調理補助			不問	10
客室			不問	5
カフェ			不問	8
伝票入力			不問	2
販売	㈱日本海フーズ	香住区香住	45以下	2
事務	㈱西村モータース	香住区若松	不問	1
接客	㈱鎌清商店	香住区香住	不問	1
水産加工	マルカツ水産㈱	香住区	不問	2
販売	㈱宿院商店	村岡区入江	不問	1
調理補助	社会福祉法人 青葉福祉会	青葉保育園	不問	1
警備	但馬ダイエー警備保障㈱	町内	18以上	5
配膳・清掃	磯の屋	香住区七日市	不問	2
薬剤師	日本調剤㈱大阪支店	香住区若松	不問	1
接客	㈱三十七	香住区香住	不問	1
雑役		三十七館	不問	1
フロント	㈱香住観光公社(ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ-ｲﾝﾌﾗﾝｽ)	香住区境	不問	2
レジ・品出し			18以上	2
早朝品出し	㈱トヨタ(ﾌﾟﾗｯｸﾞﾊﾞｰﾙ香住店)	香住区香住	不問	1
惣菜製造			不問	1
臨時介護	社会福祉法人 みかたこぶしの里	村岡区村岡	不問	3
臨時看護		小代区神水	不問	1
旅館	香住観光旅館 丸世井	香住区香住	不問	3
販売		香住区香住	不問	3
販売	㈱コメリ中四国地区本部	村岡区大糠	不問	4
レジ	㈱ナカケー	村岡区大糠	不問	6
ｶﾞﾘｯｼﾞｽﾀｯﾄﾞ	ﾊﾞﾊﾞﾀｯｸ㈱	村岡区村岡	不問	1
調理補助	㈱メフォス	公立香住病院	59以下	2

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



村岡中1年生が棚田で稲刈り体験！

(9月13日、村岡区和佐父)

「日本の棚田百選」に選ばれている西ヶ岡の棚田(村岡区和佐父)で9月13日、村岡中学校1年生45人が稲刈り体験。農家の指導を受けながら、稲刈り鎌を使って丁寧に刈り取っては、わらで束ねて稲木に掛けていました。

この行事は、棚田の保全について考えてもらおうと地元和佐父区(森价紀区長、14戸)と香美町村岡観光協会が協力して続けているもので、今回が4回目。同地区の森匡伯副区長から鎌の使い方や刈り取った稲の束ね方などの指導を受けた後、約5aの水田で次々に黄金色に実った稲を刈り取りました。

平成11年の日本の棚田百選認定時は、約7ha、126枚で作付けが行われていましたが、「今は当時の半分程度の面積になっているのでは」と語る森区長。「高齢化や過疎化が進み、棚田の維持が難しくなっているが、地元が一丸となって守るしかない。こうした行事を通して、子どもたちに棚田の保全や景観の維持に感心を持ってもらえれば」と期待を込めていました。

秋晴れの下で稲刈りに汗を流した生徒たちは、作業後、新米のおにぎりや地元産野菜がたくさん入ったみそ汁を味わいました。稲刈り鎌を初めて手にしたという山本紗羅さん(村岡区日影)は「棚田はともきれいな所。みんなが協力して大切にしなければ」と語ってくれました。



▲稲刈り体験を行う生徒の皆さん



町内の「ものづくり」の力が結集！

第2回香美産業&食フェア(9月20〜21日、香住B&G海洋センター)

町内企業が自社製品や技術力を紹介する「香美産業&食フェア」が、9月20、21日の2日間、わたって香住B&G海洋センターで行われました。昨年に引き続き2回目で、香美町商工会などでつくる実行委員会(田村高春委員長)が主催。今回は町内特産品の試食や販売コーナーも設けられ、「ものづくり」に触れながら町内の味を確かめようと、大勢の来場者でにぎわいました。

町民の皆さんにとっては、町内企業の技術力をじかに確かめられる場であり、町内企業にとっては、自社製品のPRだけでなく、取引先の新規開拓といった新たなビジネスチャンスの獲得にもつながるこのイベント。地元高校生に地元企業の魅力をPRすることで、若者雇用や定住促進にも追い風が期待されます。



▲企業のPRをメモを取りながら聞き入る高校生の皆さん

今回は37社が出展。各企業のブースには趣向を凝らした展示があるほか、担当者からの詳しい説明が受けられるとあって、人だかりができる場所も。また、特設ステージで行われた企業プレゼンテーションでは、真剣に聞き入る高校生の姿が多く見られました。

田村委員長は「就職希望の若者に足を運んでもらい、地元企業の素晴らしさを知ってもらいたい。また、企業の若手従業員にとって、刺激を受けて発想力を高める場となれば、そのためにも、今後もぜひ継続的に実施したい」と力強く語ってくれました。県立香住高校2年生の男子生徒は「水産業だけだと思っていたけど、こんなにいろいろな会社があるなんてびっくり。働きたい会社が見つかりそう」と興味津々の様子でした。



▲各企業のブースでは担当者が自社製品などをPR

園児たちの元気な笑い声が響きます！

香住幼稚園新園舎竣工式（9月21日）



▲テープカットに臨む関係者の皆さん

昨年12月から新築移転工事を進めていた香住幼稚園（宮口和恵園長、59人）の新園舎が完成し、9月21日、竣工を記念して式典が行われました。

この竣工式には、浜上町長をはじめ関係者や来賓など約40人が出席。秋晴れの下、新園舎の前で記念のテープカットを行い、完成を祝いました。

新園舎は香住小学校の東側に隣接し、木造平屋建て、延べ床面積約731㎡。旧園舎（延べ床面積約831㎡）に比べ若干小さくなりましたが、園児がいきいきと園生活を送れるよう施設内は充実。全室のエアコン完備や明るく清潔感のあるトイレのほか、柱や梁の一部、床や壁といった内装材に町内産の木材をふんだんに使用。また、給食の実施に対応するため、園児たちが毎日の献立を楽しみにしています。総工費は約2億4660万円。

式典で浜上町長は「幼児教育の中心として、また地域の人づくりの場として多くの皆さんに愛されることを期待しています」とあいさつ。その後、新しい園舎の完成を祝って、園児たちがお祝いの歌を合唱し、「これから元気がいっぱい頑張ります。香住幼稚園、大好き」と締めくくりました。

宮口園長は「木のぬくもり、温かみを感じられる素敵な園舎。今後はこの園舎の環境を整えながら、人を育てる教育、心の教育に力を注ぎたい」と元気に遊ぶ園児たちの姿に目を細めていました。



▲園児たちの合唱がホールに響き渡ります！

メタンハイドレート、香住沖日本海で調査！

兵庫県が賦存確認調査を実施（9月23～26日）

次世代エネルギーとして注目されているメタンハイドレート（※1）。その存在が有望視されている香住沖日本海で9月23～26日の4日間、兵庫県が賦存（※2）確認調査を行いました。

数少ない「国産燃料」として期待が高まっているメタンハイドレートは、今年3月、愛知県沖でガス産出試験に成功、日本海でも幅広い海域に存在する可能性があり、現在、資源量の調査が進められています。

今回の調査には海洋調査船「第七開洋丸」（499t、芙蓉海洋開発株式会社所属）を使用。メタンハイドレート研究の第一人者である株式会社独立総合研究所の青山千春博士が乗船し、9月23日早朝に香住漁港東港を出港。昨年度の調査で存在の兆候があった香住沖約100～150kmの海域で、船底から音波を放射して地層内を探査したり試料を採取したりしました。



▲出港前に青山博士（右）と握手を交わす浜上町長

地域活性化の起爆剤として、メタンハイドレートの調査・開発に積極的に関わることを表明している浜上町長。出港時に「エネルギーの安定確保に加え、香美町の活性化にとっても記念すべき船出。今後を超えるべきハードルは数多いが、メタンハイドレートの実用化に向けた過程は、豊かな水産物を与えてくれる日本海からの第二の贈り物。町としてこれからもお手伝いしたい」と語りました。

※1メタンと水が、低温・高圧下で結晶化した物質。その様態は氷に似ていることから「燃える氷」とも呼ばれる。産出には高い技術力と膨大な費用が必要だが、天然資源に乏しい日本では数少ない国産燃料として注目されている。また、日本海側での採掘や商業化に道が開けば、新しいエネルギー産業の集積や地域の活性化にも期待が持てる。

※2天然資源などの理論上の潜在的算定量。実際に利用可能な量は、技術的制約などで総じてこれより少ない。

役場各課など 主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活相談	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局 94・0321(代表)
小代地域局 97・3111(代表)

町教育委員会 94・0101
香住区中央公民館
(香住区生涯学習センター)
36・3764
村岡区中央公民館
98・1366
小代地区公民館
(小代区地域連携センター)
97・3966

公立香住病院 36・1166
公立村岡病院 94・0111

香住文化会館 36・1026
香住老人福祉センター 36・5008
村岡老人福祉センター 98・1000
小代高齢者生活支援センター 97・2202

(すべての施設の市外局番：0796)

まちのうごき

(平成25年9月1日現在)

合計 19,942人 (-46)
男 9,555人 (-22)
女 10,387人 (-24)
世帯数 6,820世帯 (-2)
カッコ内は前月比



◇問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

町指定文化財

村岡区の4古墳

いきなりですが、問題です。

町内に何カ所の古墳があるか、皆さんはご存じですか。答えは、現在確認されているもので約110カ所、意外と多いものですね。そして、その半分強の約60カ所が村岡区に集中しています。以前、本誌9号でご紹介した県指定文化財の文堂古墳(村岡区寺河内)もその一つで、県指定のものは残り2カ所あります。

さて、今回は村岡区内の古墳のうち町指定文化財に指定されている4古墳です。最初にご紹介するのは村岡区森脇にある「庵の谷2号墳」です。

この古墳はもともと前方後円墳と呼ばれる、円形

と方形の墳丘を組み合わせた形式だったといわれています。現在はその大部分が削り取られた上、すぐ脇に道路が通っているため、方形の部分が残っていません。円形の部分は直径約14m。頂上には五輪塔と呼ばれる石塔があります。また、盗掘用に掘られた穴から石室と呼ばれる埋葬施設の一部を垣間見ることが出来ます。

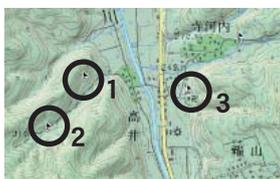
記録によると、石室は長さ約1.7m、幅約0.6m、高さ約0.8mの空間で、平たい石を組み合わせて作られた「箱式石棺」と呼ばれる棺おけが置かれていたとのこと。また、出土品として勾玉、鉄製の斧、刀、土器の一部が発掘されたそうです。土器の一部というのは、皿形の器に1本脚がついた「高坏」の皿の部分で、朱色に塗られていました。古墳の築造当時、この高坏の脚の部分を打ち割って死者の枕にしたと考えられています。これら出土品のうち、勾玉と土器の一部は村岡民俗資料館「まほろば」に展示されています。

示されています。

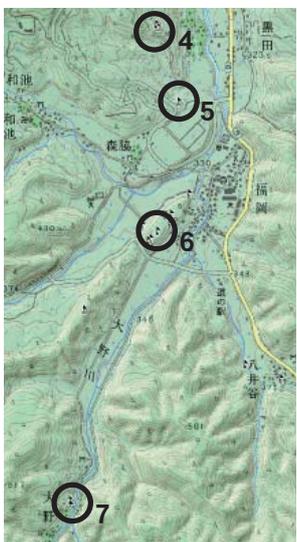


▲庵の谷2号墳から出土した脚のない高坏。死者の枕にしていた風習が分かる貴重な資料として、村岡民族資料館「まほろば」に展示されています。

そのほかの3古墳は、箱式石棺があったとされる黒田府中古墳群(村岡区黒田)、須恵器と呼ばれる土器、金箔があしらわれた耳飾り「耳環」、鉄製の刀の3種類が見つかったとされる大野中の田古墳(同区大野)、石室内に線刻画と呼ばれる、岩に線を刻み込んで描いた絵があったとされる三之谷2号墳(同区高井)ですが、残念ながらいずれも詳しい記録が残っていません。天高く馬肥ゆる秋、古墳を巡りながら先人の暮らしに思いをさせてみてはいかがでしょうか。



- 1 三之谷1号墳 (県指定)
- 2 三之谷2号墳 (町指定)
- 3 文堂古墳 (県指定)
- 4 黒田府中古墳群 (町指定)
- 5 庵の谷2号墳 (町指定)
- 6 八幡山古墳群 (県指定)
- 7 大野中の田古墳 (町指定)



この「広報ふるさと香美」は、自然環境を考えてソイ(大豆油)インキ、再生紙を使用しています。